



## 学校教育目標

### 重点目標

えが お  
いい笑顔

親切にする

かがや ひとみ  
輝く瞳

判断する

ひか あせ  
光る汗

やり抜く



32日間の夏休みが終わり、子供たちが学校に戻ってきました。教室には、楽しかった夏休みの思い出を語り合う子供たちの声が響いています。

2学期は、「運動会」や「学習発表会」など、大きな行事があります。

学校教育目標「いい笑顔 輝く瞳 光る汗」の具現を求め、これらの行事とともに、日頃の学習や運動、心の成長を充実させていきたいと思えます。今学期も、本校の教育活動へのご支援、ご協力をお願いいたします。

## 自分の目標を立てて、実行〈やり抜く〉

校長 鈴木 美和子

### ～2学期始業式の講話～

2学期が始まりました。32日間の夏休み、大きな事故もなく、みんながそろって今日の始業式に、元気な顔を見せてくれたこと、とてもうれしいです。いい2学期にしましょう。1学期の終業式で、夏休みは「ルールを守ること、規則正しい生活をする、自分の命は自分で守ること」をお願いしました。できましたか？

2学期にも「どんな自分になりたいか」…めあてを立てます。その参考に1学期を振り返ってみます。

1学期に、学校アンケートをとりました。その中の一つに、「登校中、横断歩道で止まってくれた車に対して、深々とおじぎをしている子を見ました。すばらしいと思いました。」と書いてありました。これを読んで、とてもうれしくなりました。

この子は、どうしておじぎをしたと思いますか？「自分のために止まってくれてありがとう。」という気持ちを伝えるためですね。きっと、いつも、車が止まってくれたときには、お辞儀をしているのだと思います。習慣になっているのでしょう。

「あいさつができていませんよ。」という声もありましたが、「以前より、顔を見てあいさつする子が増えました。」「きちんとあいさつしてくれる子がたくさんいます。」など、よい姿もたくさん教えていただきました。

今朝も登校中の皆さんと通学路で出会いましたね。「あれっ？声をお家に忘れてきたかな？」と感じた子もいましたが、6年生は自分からすすんであいさつをしていました。さすが、黒田小のリーダーです。あいさつはすべての基本です。もっともっとあいさつを増やしましょう。

1学期の終業式の後、6年3組の塩川悠翔さんが、校長室にやってきました。「音楽室のとなりのトイレのスリッパが汚れていることが多かったので、工夫掃除の時間に、みんなが整頓できるようにしてみました。」というのです。スリッパとすのこに同じ色のビニールテープで印を付けてありました。こうすると、どの場所でスリッパを脱いたら、ばらばらにならないかが伝わりますね。



みなさん、これからは、色を合わせてそろえるようにしてくださいね。

悠翔さんは「整頓されていないな。どうにかしないと…」と自分で課題を見つけて、それを改善できるまで工夫しています。黒田小の重点目標「親切にする 判断する やり抜く」の「やり抜く」につながりますね。

あいさつも、トイレのスリッパも、とてもすばらしい行動です。どうして、こういうことができたのでしょうか？ まず、「こうなったらいいな」という願いや「こうしよう」という目標を持つことです。そして、それを実行する。実行し続けることが大切です。

今日から2学期。自分の目標を立てて、実行しましょう。時々振り返ることも必要です。9月は、重点目標の「やり抜く」を意識して取り組みましょう。

### ◆◆◆ 朝礼でも吹奏楽クラブが活躍中 ◆◆◆

今年、毎月の朝礼で吹奏楽クラブが校歌を演奏しています。始業式の日も、みんなより早めに体育館に集合し、音出しをしたり、暑い中、楽器演奏したりと、一人一人が自分の役割を果たしています。

生演奏で歌えることは、すてきなことです。心を入れて、「校歌」を歌っていきましょう。



### ◆◆◆ 夏休みに学校の代表として参加しました ◆◆◆

#### 富士宮市・近江八幡市児童交歓会

7月30日から3日間、6年生の篠原歩樹さん、渡邊希歩さんが学校代表で交歓会に参加しました。

2学期の始業式で「仲間と協力するために自分から話しかけたり、行動したりする大切さを学びました。」と報告がありました。



#### 第28回 宮おどり

8月4日（日）、暑い日でしたが、1年生から6年生の有志160名が夢中になって楽しく踊りました。

子供たちへの声援や給水をお手伝いいただきありがとうございました。



### ◆◆ 9月1日「防災の日」 ◆◆

自分たちの住んでいる地域では大人がどのようにして地域を守っているのか、見て知っておくことで、

今後、中学・高校生となった時に地域で活躍できる力になります。地域の訓練には、お家の方といっしょに多くの子どもたちが参加しました。



《 黒田区の訓練から 》

### ◆◆ 学校に置いていく教科書等について ◆◆

子供たちが通学時に背負うランドセルの重さを軽減し、安全に登下校するために、一部の教科書等を家庭に持ち帰らず、学校に置いていくことにしています。次の学年だよりで学年ごとの置いていく教科書等についてお伝えします。



